

主な議案の紹介

令和2年度補正予算
 ○一般会計(主な補正項目)
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら社会経済活動を維持するため、業界団体等が定める感染防止対策を率先して取り組む事業者に対して奨励金を支給する経費7億8480万円を追加するもの

人事
 ○教育委員会の委員の任命
 川又 政征 後藤 由起子
 ○固定資産評価審査委員会の委員の選任
 田畑 卓治
 ○宮城県公安委員会の委員の推薦
 宮城 倫市
 ○人権擁護委員候補者の推薦
 秋山 公雄 前田 誓也
 村尾 宏美 木村 きた
 眞山 隆宏 降谷 宏

紙面の都合により、本文中で「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナウイルス」と表記しています。

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数										
	自由民主党 (22)	公明党仙台市議員団 (9)	日本共産党仙台市議員団 (6)	民主党仙台市議員団 (5)	市民と未来のために 蒼雲の会 (3)	社民党仙台市議員団 (3)	市民と未来のために 蒼雲の会 (3)	民主党仙台市議員団 (5)	日本共産党仙台市議員団 (6)	公明党仙台市議員団 (9)	自由民主党 (22)
令和元年度決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度決算 一般会計歳入歳出[89] 特別会計歳入歳出[89] ・都市改造事業 ・中央卸売市場事業 ・駐車場事業 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新築団地事業 ・後期高齢者医療事業 企業会計 ・下水道事業[90] ・高速鉄道事業[92] ・病院事業[95]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度決算 企業会計 ・ガス事業[94]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度決算 一般会計(第5号)[96] 特別会計 ・国民健康保険事業(第2号)[97] ・中央卸売市場事業(第2号)[98] 企業会計 ・自動車運送事業(第2号)[99] ・高速鉄道事業(第2号)[100] ・病院事業(第2号)[101]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度決算 一般会計(第4号)[85]:第2回臨時会議案 企業会計:第2回臨時会議案 ・自動車運送事業(第1号)[86] ・高速鉄道事業(第1号)[87] ・病院事業(第1号)[88]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例改正案 市税条例[102]、分担金その他の歳入の延滞金に関する条例及び道路占用料条例[103]、社会福祉施設及び社会福祉住居施設設備及び運営に関する基準を定める条例[104]、個人番号の利用に関する条例[105]、仙塩広域都市計画事業仙台市蒲生北部被災市街地復興土地区画整理事業施行規程[106]、学校条例[107]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他議案 令和元年度下水道事業会計利益処分に関する件[90]、令和元年度自動車運送事業会計資本剰余金の処分に関する件[91]、令和元年度高速鉄道事業会計資本剰余金の処分に関する件[92]、令和元年度下水道事業会計利益処分に関する件[93]、工事請負契約の締結に関する件[108~111]、財産の取得に関する件[112]、あっせんに関する件[113]、町の区域を新たに画する件[114]、町の区域の変更に関する件[115]、字の区域の変更に関する件[116]、市道路線の認定に関する件[117]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会の委員の任命に関する件[118]、固定資産評価審査委員会の委員の選任に関する件[119]、宮城県公安委員会の委員の推薦に関する件[120]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[121]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案等 意見書第4号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対する地方財源の確保と感染症対策への適切な財政措置を求める件 意見書第5号 防災・減災、国土強靭化対策の継続・拡充を求める件 議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:議案等に対して賛成 ×:議案等に対して反対

自由民主党

加藤 和彦 議員

問 新型コロナウイルスが本市に及ぼす影響が見逃せない中、中長期的な視点の下、歳入アップと歳出削減の両面での再検討が必要。次年度の予算編成と、コロナ禍の先にある時代の変化に耐える財政基盤をどのように構築していくのか伺う。

答 国への財政支援の働きかけや予算の厳選重点化に加え、さら

問 優れた農産物の産地であり東北の中心都市である本市が、東北の生産者と連携し、商品開発や販路拡大に取り組むことで、農業を軸とした新たな産業振興の可能性が生まれ、域外からの投資促進にもつながると考える。本市の農業政策の今後の方針について伺う。

答 本市では、東部地区を中心に作物のブランド化等が進んでいるが、今後、新商品開発など6次産業化に向けた取り組み等の本格



問 令和3年度財政見通しの収支差は3.68億円の不足。財政予測と厳しい財政を乗り切る戦略を問う。

答 収支差は財政調整基金の繰り入れ等の対策を上回る額で、極めて厳しい財政運営を迫られていると認識している。国への財政支援の働きかけや資源の効果的な配分・基金の活用も視野に、予算を編成したい。

問 切れ目のない子育て支援。オンライン子育て相談の実施と発達障がい児への支援の参加枠の拡充を求める。

答 区役所等でのオンラインを活用した情報提供や相談対応を検討し、切れ目のない子育て支援は、ペアレント・プログラムの参加枠を20名から32名に拡充している。

問 新しい生活様式での地域活動。SNSを活用した新しい生活様式での地域活動の在り方の検討を。

答 新しい町内会運営の在り方をテーマに、SNSによる情報発信等の研修を行うなど取り組みを進める。

ICTを活用した遠隔授業のイメージ

代表質疑

市民会館と音楽ホール

沼沢 しんや 議員

問 築47年を迎える市民会館は近い将来、改築について選択を迫られることになる。音楽ホールの場所の選定よりも先に、音楽ホール構想と市民会館の将来的な在り方の整合性を整理し、市民に明らかにすべきだが、伺う。

答 現在、音楽ホールの整備に向けて、将来的な財政負担も踏ま

問 民間と比べ著しく遅れている市役所業務のICT化を加速度的に推進するため、市長の明確な目的意識と強いリーダーシップを求める。

答 人口減少が進む中、効率的で持続可能な行政サービスの実現には、ICTの活用が極めて重要と考えており、コロナ禍を契機にその思いを強くした。現在、仙台市ICT利活用方針の改定に取り組んでいるところであり、全庁を挙げてICTの一層の利活用を行い、市民サービスの向上や魅力あ



問 新型コロナ対応により、夫婦どちらかが在宅勤務となった際に、家事等の無償労働の多くが女性の負担となったことが明らかに。このような課題に鑑みて、各種施策に生かすべきだが、所見を伺う。

答 在宅勤務をはじめ、働き方の新しいスタイルは、女性のさら

問 新型コロナ感染拡大による一斉休校の影響の調査と検証、および再度の休校の想定について伺う。

答 臨時休業中は、保護者との連絡手段の充実、児童生徒への丁寧な寄り添いなどの取り組みが必要との検証を行った。今後、標準学力検査や健康実態調査なども活用し、取り組みに反映していきたい。現時点では、市内の感染状況や医療



日本共産党

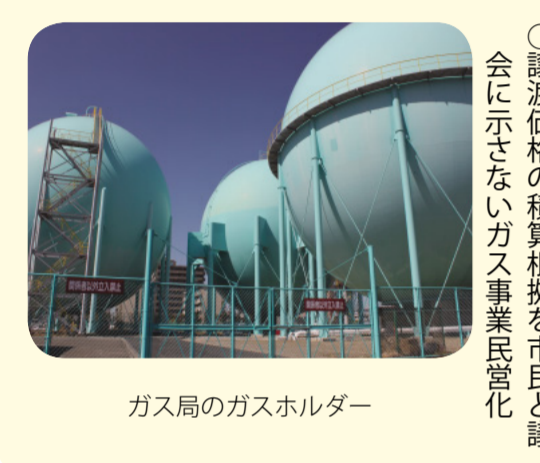
嵯峨 サダ子 議員

問 診療所等におけるPCR検査実施に対する補助の対象拡大

答 インフルエンザ流行に伴う発熱患者の増加を見据え、かかりつけ医を持たない方などの受け皿

問 県は原発30キロメートル圏内の7カ所で住民説明会を開催した。原発再稼働は市民が関心を持ち、事故が起きれば大きな影響も及ぶ。本市内でも市民説明会を開催し、市民の意見を聞くよう、県に求めるべき。

答 今回の説明会は、県の判断でUPZ内に在住・通勤通学する方を主な対象として実施されたもので、UPZ域外である本市内では、県に対し新たに本市内で説明会を開くよう求める予定はない。



問 向こう3年間の収支差が1千億円を超える赤字の財政見通しの中、本庁舎建設が動き出したが、今後、音楽ホール・中心部震災メモリアル施設の整備等の大規模な財政出動も予定され、財政見通しとの整合が必要。両施設整備の着手時期について伺う。

答 いずれも本市のまちづくり

問 伊達文化の大切な観光資源でもある青葉まつりの山鉦等の展示や、すずめ踊りの定期演舞等、青葉山公園(仮称)公園センターに青葉まつり伝承館の機能整備を求める。

答 (仮称)公園センターは、整備基本計画において、杜の都・仙台の歴史や文化を発信する機能を備えた施設として整備することと鉦や七ツ飾りを展示できる構造に



その他の主な質疑項目
 ○東北放射光に係るさらなる連携を
 ○ガス供給設備の現状と民営化
 ○小中学校仮設エアコンの利活用
 ○学校の冬場の新型コロナウイルス予防対策